

平成23年7月1日



第39号



あまぬまだより

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumas>

杉並区立天沼小学校



フィヨルドの旅で

教務主幹 新井 晶子

学生時代、フィヨルド観光で旅をしたことがあります。ノルウェーのベルゲンという港町を船で出発し、デッキに出てぼんやりと氷河を眺めていると、一組のオーストラリア人の老夫婦に話しかけられました。片言の英語で私は

「英語を母国語としているあなた方が羨ましい。」

というようなことをため息まじりに話しました。

すると相手の老紳士が、

「日本には、オーストラリアにはない千年以上前に建立された木造の寺があるではないか。私は日本のその古い歴史と伝統が羨ましい。オーストラリアにはそのような古い歴史はまだない。」

と笑顔で返してきました。

当時、英語文化に対する劣等感が非常に強く、日本といえば「For east」の国という卑屈な感情しか抱いていなかった私には、寝耳に水の言葉でした。

今年度から新学習指導要領に沿って教育課程が始まりました。今回の学習指導要領の改訂点に、外国語教育や伝統・文化に関する教育の充実が挙げられています。天沼小学校でも1～6年生までの茶・書道体験と百人一首大会の実施、4年生による華道体験や5・6年生の和太鼓等の日本の伝統・文化に関する教育に取り組んでいます。

また、全学年での外国語活動を実施し、「聞く・話す」を中心としたALTとの交流活動など、コミュニケーション能力の育成をめざした外国語教育にも力をいれています。

伝統と文化の尊重、それらを育んできた我が国の郷土を愛する教育、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する力としての外国語教育・・・これらは変化の激しいこれからの社会を生きていく子供たちには欠かせない『生きる力』の一つになります。

フィヨルドを旅していた頃の自分に対し、(もっと日本という国をレクチャーすればよかった。)という反省があります。

その当時、英語の語学校で出会ったスイス人の女性は、たまたま私のノートの切れ端に書いた日本語の落書きを見て、

「Like a picture!」

と感激してくれました。そして、そのことをきっかけにスイスの傭兵の話へと会話が盛り上がっていったのを覚えています。墨と筆さえあれば日本文化紹介のパフォーマンスがもっとできたのではないかと悔やむことしきりです。

これからの時代は知識基盤社会だと言われていきます。そして地球規模でのグローバル化が進み、アイデアなどの知識そのものや人材をめぐる国際競争を加速させる一方で、異なる文化や文明との共存の国際協力の必要性が高まってきます。天沼小学校で取り組んでいる日本の伝統・文化理解教育や外国語活動の取り組みは、これらの基盤となる力を育んでいると言って過言ではないでしょう。

フィヨルドの旅では、その後老夫婦とも会話が弾み、オーストラリアの先住民の話にまで広がりました。実際、私はオーストラリアの先住民の知識を全くもっておらず、相手を戸惑わせたことは言うまでもありません。今考えると顔から火が出るくらい恥ずかしい思い出ですが、後年、たまたまオーストラリアの先住民に関する洋画を鑑賞する機会があり、あの老夫婦との会話を思い出し、懐かしく思いました。より、自国の文化を理解・尊重し、また相手の国の文化にも思いをはせることができる人間になれば・・・。天沼小学校の子供たちがそのような大人になるようにと願わずにはられません。

..... 今月の目標

生活

清潔に過ごしましょう

保健

歯を大切にしましょう

給食

清潔に気をつけて
食事をしましょう

こだま学報 特別支援学級・養護学校 連合移動教室

— 富士学園 6/1(水)～6/3(金) —

こだま学級の4年生以上が参加した連合移動教室。1・2日目はあいにくの天気でしたが、他校の友達と交流を深め、楽しい時間を過ごしました。3日目は富士山もきれいに見え、山中湖遊覧船にも乗れて大喜びの子供たちでした。

- ミニうどんどうかいでつなひきをしました。
- おともだちがいっぱいできて、うれしかったです。
- さかんにえさをあげました。おもしろかったです。

- ミニうどんどうかいのボールはこびがたのしかったです。
- おふろにおともだちとはいったのしかったです。
- かんきょうかがくけんきゅうしょでビデオをみました。



5・6年生 「富士学園 思う存分 全開だ!」

— 富士学園移動教室 6/8(水)～6/10(金) —

1・2年生が作ってくれた大きなたる坊主のおかげもあり梅雨の最中でありながら、3日間ともお天気に恵まれ、予定していた全ての活動をこなすことができました。

山梨県環境科学研究所では、富士山周辺の植物や動物、水などの自然環境について学びました。また、2日目の飯盒炊さんでは、グループで協力して、火を起こすことから始めました。富士の大自然の中で食べたホッカホッカのご飯とアツアツの豚汁の味は、格別なものとなりました。

この移動教室は、5・6年生が初めて合同で行う活動でした。学習グループや係り活動では、6年生は、昨年の経験を生かして5年生をリードし、5年生は、6年生からの学習の進め方や集団行動の大切さを学ぶことができました。

三日間の集団活動を通して、心に残る思い出を作るとともに、学年をこえた協力や助け合いを経験し、充実した時間を過ごすことができました。



1・2年生 こだま 井の頭公園

— 遠足 5/17(火) —

今年度の1・2年生は150人近くの大所帯です。15班の兄弟班で園内を見学しました。

2年生のリーダーを中心に、サルのお尻のタコやゾウの鼻の形などの動物クイズに答えながら、仲良く見学することができました。お弁当の時間も、レジャーシートをびったりグループでくっつけて、皆うれしそうでした。

心配していたお天気も園を出発するまでもってくれ、全員元気に帰ってくることができました。電車の中や道路歩行もマナーよくできました。

〈1年生〉

- モルモットをさわったら、ふわふわできもちよかったです。とてもかわいかったです。
- おべんとうおいしかったです。おともだちとおべんとうをたべられてうれしかったです。
- さるのおすがクイズのしっぽをみせてくれたよ。やぎがねてたよ。
- リスがえさをたべているところを見たよ。さるのあかちゃんが見えたよ。

〈2年生〉

- 1年生は学校のえんそくをはじめてなので優しくしてあげました。「モルモットかわいかったね。」といってくれました。
- クイズのせつめいで、ハクビシンがまちの中にもいることをきいてびっくりしました。
- いっしょにおべんとうを食べた1年生が「おいしいね。」って言ってくれてうれしかったです。
- ゆっくりのっしりあるくすのはな子さんが本当におばあちゃんみたいでした。いつまでも元気でいてほしいです。



3・4年生 こだま 立川昭和記念公園

— 遠足 5/25(水) —

3・4年生は、例年は、高尾山に出かけていましたが、今年度は昭和記念公園へ出かけました。そして、3・4先生合同で22グループを作り、子供の森でオリエンテーションをしました。グループのリーダーを中心に楽しく回ることができました。

〈3年生〉

- 私は、みんなけがをせずスタートからゴールまで行けたことがうれしかったです。それから、さいしょはなかなかできるか心ばいだったけど、ちゃんと4年生となかよくできました。楽しかったことは、にじのハンモックとフワフワドームです。
- ふわふわドームでおにごっこをしました。女の子も男の子もまざってとっても楽しいおにごっこでした。走っておいかげたり、これができたのもラリーを早くすましてくれた4年生のおかげです。

〈4年生〉

- 遊んだ後、つかれておなかがすきました。それなのにまだお弁当は食べられないで、みんなの原っぱまで行くと聞いてがっかりしました。けっこう歩いたので、ますますおなかがすきました。へとへとになったところでお弁当が食べられると思ったら写真とりました。やっと食べたお弁当はすごくおいしかったです。
- 家に帰ったら、ハアハアしながら一生けん命、遠足のことをママに話しました。夕飯はママの作ったホックホクのオムライスでした。その夜、布団に入っても、まだふわふわドームにいる感じで、私はふわふわの上でおいしいオムライスを食べながらゆっくりしている夢を見ました。
- 3年生のお手本にならなくてとは思っていた「たんけんラリー」でしたが、と中でまよってしまいました。でも、無事にゴールにたどりつけたとき、とても達成感がありました。疲れましたが、心に残る遠足で、一生の思い出になりました。

